

## 京丹後市報道関係者情報提供資料

表 題

京丹後市内におけるコウノトリの産卵・抱卵結果について

京丹後市内で平成 29 年 3 月より定着しているコウノトリについて、観察の結果を兵庫県立コウノトリの郷公園が評価・判断した結果、産卵・抱卵後、雛の孵化があったとしてもその雛は生存していないと推定されました。

去る 3 月 18 日の産卵推定後、巣塔において親鳥が継続的に伏す行動(抱卵)が見られたので、仮に未標識個体がオスであったなら、約 34 日目に雛の孵化があり得ました。しかし、調査の結果、1 日のみ餌の吐出し行動が観察されたものの、それ以後、孵化可能な最終日から 10 日経過した 5 月 15 日時点でも雛への餌の吐出し行動は確認されませんでした。

なお、野外においてコウノトリは遅い例で 5 月末まで産卵することがあり、京丹後市では引き続き情報収集を続けていく予定です。

### 記

(1) 産卵した個体 (個体情報等は兵庫県立コウノトリの郷公園の提供によるものです)

メス J 0050

H24 年 5 月 22 日 豊岡市野上 (のじょう) 人工巣塔で生まれる

H24 年 7 月 29 日 巣立ち

H27 年 8 月 29 日 左翼負傷により緊急捕獲、  
福知山動物園で治療、保護

H27 年 10 月 2 日 京丹後市久美浜町芦原地区にて放鳥

性別不明 未標識個体

未標識個体とは、個体識別のための足環がついていない個体のこと

※未標識個体の性別が不明の為、「ペア」の表記は使用いたしません。

(2) 産卵を行った場所 京丹後市久美浜町永留 人工巣塔

(3) 雛が存在しない、または生存していないと判断された理由

孵化可能な最終日から 10 日経過した時点で雛への餌の吐出しが確認されなかったため。

(4) 産卵等の実績 平成 28 年 3 月～5 月に同巣塔で造巣及び産卵が観察されましたが、雛の孵化は確認されませんでした。

(5) お問い合わせ 京丹後市教育委員会文化財保護課

担当:岩崎 小北

電話 0772-69-0640 FAX 0772-68-9061

\* 下記アドレスの先にある「あなたの町にコウノトリが飛来したら、」パンフレットも参考にしてください。

[http://www.stork.u-hyogo.ac.jp/announce/announce\\_file/tp20151029\\_when\\_ows\\_flies\\_to.pdf](http://www.stork.u-hyogo.ac.jp/announce/announce_file/tp20151029_when_ows_flies_to.pdf)